

史跡を守り、伝え、未来へ繋ぐ

笛吹市の貴重な歴史遺産である甲斐国分寺跡（一宮町国分）・甲斐国分尼寺跡（同東原）は、古くから史跡として知られ、現代まで継承されてきました。史跡を守り、伝え、未来へ繋ぐことをテーマに、国分寺・国分尼寺の持つ価値や魅力、開催中のシンボル展の見どころなど、4名の登壇者が各々の角度からご紹介します。

日時

令和7年 2月1日（土）
13:00 開演 12:30 開場

会場

山梨県立博物館 生涯学習室
〒406-0801 笛吹市御坂町成田 1501-1

参加費
無料

定員 60名
要申込



基調講演《13:00-15:00》

文化庁 文化財第二課
史跡部門 主任文化財調査官

渋谷 啓一 氏 《13:00-14:00》

『史跡の保存・活用と整備について』

山梨大学 大学院
総合研究部 教育学域 教授

大隅 清陽 氏 《14:00-15:00》

『史跡甲斐国分寺跡・甲斐国分尼寺跡の
価値について』

事例報告《15:15-16:15》

笛吹市教育委員会 文化財課
江草 俊作 氏

山梨県立博物館 学芸課
茶園 紘己 氏

申し込み方法

笛吹市教育委員会文化財課まで電話で申し込み

☎055-261-3342（平日 8:30-17:15）

申し込み期間（先着順）

令和7年 1月14日（火）>>24日（金）